



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年1月30日

上場会社名 旭情報サービス株式会社

上場取引所 東

コード番号 9799 URL <http://www.aiskk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 博

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理部長 (氏名) 高橋 章近

TEL 03(5224)8281

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	8,886	6.8	872	13.8	881	13.8	597	13.9
2019年3月期第3四半期	8,322	5.9	766	15.1	774	15.1	524	16.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	76.89	
2019年3月期第3四半期	67.47	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	10,327	8,282	80.2	1,065.56
2019年3月期	10,284	7,977	77.6	1,026.35

(参考)自己資本 2020年3月期第3四半期 8,282百万円 2019年3月期 7,977百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		17.00		19.00	36.00
2020年3月期		19.00			
2020年3月期(予想)				19.00	38.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,700	3.4	1,100	4.3	1,110	4.4	770	1.1	99.06

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	8,264,850 株	2019年3月期	8,264,850 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	492,197 株	2019年3月期	492,197 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	7,772,653 株	2019年3月期3Q	7,772,640 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、世界経済の減速、貿易摩擦の長期化、地政学的リスク等に加え、消費税増税の影響が先行きの懸念要素としてあるものの、企業収益や雇用・所得の水準は底堅く、個人消費の持ち直しもみられるなど、総じて緩やかな景気回復基調で推移いたしました。

情報サービス産業におきましては、IoT、AIを活用したITサービスの進展、クラウドサービスやセキュリティ対策、RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)導入等の需要を軸にIT投資全般は引き続き堅調に推移しております。一方で既存システムにおけるITサービスに対する企業のコスト削減姿勢は変わらず、依然として価格面は抑制傾向にあります。

このような情勢の下、当社では、引き続きアウトソーシング案件や上流工程案件の取引拡大に注力するとともに、受注案件ごとの採算性向上に努めました。また、積極的な人材採用と若手社員の育成強化やビジネスパートナーの活用推進等の継続的な取り組みにより受注拡大を図りました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高8,886百万円(前年同期比6.8%増)、経常利益881百万円(前年同期比13.8%増)、四半期純利益597百万円(前年同期比13.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末より606百万円減少し、7,472百万円となりました。これは主に、仕掛品88百万円の増加と、現金及び預金138百万円、売掛金43百万円、有価証券426百万円、前払費用60百万円の減少によるものであります。固定資産は650百万円増加し、2,855百万円となりました。これは主に、投資有価証券603百万円、保険積立金34百万円、前払年金費用27百万円の増加によるものであります。

この結果、資産総額は、前事業年度末より43百万円増加し、10,327百万円となりました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末より266百万円減少し、1,953百万円となりました。これは主に、未払費用66百万円、その他に含まれる未払消費税等48百万円、預り金111百万円の増加と、未払金15百万円、未払法人税等61百万円、賞与引当金418百万円の減少によるものであります。固定負債は前事業年度末に比べ5百万円増加し、92百万円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金5百万円の増加によるものであります。

この結果、負債総額は、前事業年度末より261百万円減少し、2,045百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ304百万円増加し、8,282百万円となりました。これは主に、四半期純利益597百万円の計上による増加と、配当金295百万円の支払いによる減少によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2019年5月8日発表の通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,166,355	5,028,124
売掛金	1,989,708	1,946,001
有価証券	699,800	273,162
仕掛品	5,438	93,864
前払費用	185,214	124,588
その他	32,113	6,289
流動資産合計	8,078,630	7,472,029
固定資産		
有形固定資産	86,639	78,814
無形固定資産	13,961	33,975
投資その他の資産		
投資有価証券	529,552	1,132,777
敷金及び保証金	214,315	211,353
保険積立金	747,097	781,879
前払年金費用	334,507	362,351
繰延税金資産	241,093	240,592
その他	38,449	14,194
投資その他の資産合計	2,105,016	2,743,149
固定資産合計	2,205,618	2,855,939
資産合計	10,284,248	10,327,969

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	260,000	260,000
未払金	318,541	303,461
未払費用	429,687	496,632
未払法人税等	204,213	142,809
賞与引当金	821,550	402,769
受注損失引当金	—	3,639
その他	185,409	343,857
流動負債合計	2,219,402	1,953,168
固定負債		
リース債務	629	157
役員退職慰労引当金	86,730	92,400
固定負債合計	87,359	92,557
負債合計	2,306,762	2,045,725
純資産の部		
株主資本		
資本金	733,360	733,360
資本剰余金	624,523	624,523
利益剰余金	6,980,705	7,270,573
自己株式	△371,488	△371,488
株主資本合計	7,967,100	8,256,968
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	40,085	42,560
土地再評価差額金	△29,700	△17,285
評価・換算差額等合計	10,385	25,275
純資産合計	7,977,485	8,282,243
負債純資産合計	10,284,248	10,327,969

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	8,322,398	8,886,460
売上原価	6,426,526	6,866,955
売上総利益	1,895,871	2,019,505
販売費及び一般管理費	1,129,152	1,146,604
営業利益	766,719	872,900
営業外収益		
受取利息	2,210	2,022
受取配当金	4,650	5,177
賃貸不動産収入	1,917	906
助成金収入	660	2,154
雑収入	1,145	1,195
営業外収益合計	10,583	11,455
営業外費用		
支払利息	1,612	1,617
賃貸不動産費用	1,455	1,439
雑損失	87	—
営業外費用合計	3,155	3,056
経常利益	774,148	881,299
特別利益		
固定資産売却益	—	1,411
特別利益合計	—	1,411
特別損失		
固定資産除却損	—	235
減損損失	—	3,350
特別損失合計	—	3,585
税引前四半期純利益	774,148	879,125
法人税等	249,654	281,481
四半期純利益	524,494	597,643

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の算定方法)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等)

当社の事業は、情報サービス事業ならびにこれらの附帯業務の単一事業であります。したがって、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。